

特集企画
ジュニア競技者育成と相対年齢効果

特集のねらい

本誌「陸上競技研究紀要」では、毎年特集を企画しスポーツ医科学に関する情報の提供に努めてきた。テーマ選定にあたり、陸上競技の指導現場において必要とされる情報を重視してきたが、近年はとりわけ、「ジュニア競技者の育成」に焦点を当てている。この古くて新しいテーマは、未だ議論が尽きることなくより一層熱を帯びる。とくに国際的な動向に目を向ければ、そこには大きなパラダイムの変換がみてとれる。

どのように変化しているのか？ 端的には、競技力向上と生涯スポーツ実践の両面を融合したモデルが志向され始めた、と言っていいだろう。従来、両者はどちらかと言えば別々のテーマとして扱われてきた。しかし最近の科学論文をみると、いくつかの国や研究機関が両者の融合をめざした育成モデルを紹介しており興味深い。そこで、昨年度の特集では特に注目すべき育成モデルを紹介した。

こうした育成モデルの再構築が始まったのも、従来型のモデルでは勝利至上主義、オーバートレーニング、バーンアウトなどさまざまな問題を無視できなくなったからであろう。その典型事象として「相対年齢効果」をあげることができる。スポーツにおける相対年齢効果とは、同じ学年の選手の生まれが遅いか早いかの違いで競技者育成の仕方や結果に差が表れる現象をいう。従来、これは発育の遅速による一過性の現象と捉えられてきたように思われる。しかし現在、科学的検証が進むにつれ、ジュニア選手育成を進める上での根本的な課題が浮かび上がってきた。

陸上競技の指導現場においても「早生まれの選手は不利だ」といった言説は古くから聞かれただろう。しかし、相対年齢効果という用語自体への馴染みは薄く、またこの問題への本質的な理解は十分とは言えない。相対年齢効果がジュニア競技者の育成にどのように影響しているのか、また指導上どのように対処すべきか、こういった切実な課題についてほとんど考慮されてこなかったのが実情であろう。そこで、今年度の特集ではジュニア競技者育成に直接関わる『相対年齢効果』について取り上げることにした。

まず、井筒紫乃先生には全国小学生クロスカントリー研修大会出場選手の実態について報告いただいた。井筒先生は、短距離を中心とする小学生陸上競技選手についての研究を継続してこられたが、今回は長距離種目を取り上げられ興味深い結果を報告されている。次に中田先生には、スポーツ全般にわたり、ジュニア期からシニアのプロ選手に至るまで幅広い年齢層の相対年齢効果を解説いただいた。とりわけ、プロ選手にまで見られる相対年齢効果は極めて興味深い。相対年齢効果が発育途上の一過性の現象ではなく、その背景に社会的、心理的影響が関与することがわかる。そこで安井年文先生には、相対年齢効果についての主に社会学的、心理学的観点からか解説をお願いした。いずれにしろ、相対年齢効果はジュニア競技者育成にあたりネガティブな影響が懸念され、その典型事例がタレント発掘事業にみられる。その具体的な解決方法について、鶴木秀夫先生に兵庫県のスポーツタレント発掘事業における選考方法を紹介いただいた。また、渡邊将司先生にも幅広い観点から相対年齢効果の解決事例を総括していただいた。最後に、本特集の相対年齢効果に関する知見が陸上競技の指導現場で活かされるために、編集委員会を代表して著者が各論文をまとめてみた。指導上の参考になれば幸いです。

なお、昨年度の特集「若い競技者の育成モデルをめぐる世界の動向」に掲載しきれなかったイギリスおよびオーストラリアの事例については、本号に補遺として掲載した。本年度の特集とともにお読みいただきたい。

陸上競技研究紀要編集委員会
編集委員長 伊藤静夫

＜特集企画＞ ジュニア競技者育成と相対年齢効果

目 次

小学生陸上競技選手の相対年齢効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
～ “日清カップ” 第20回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会出場者を対象として～ 井筒紫乃, 川田裕次郎, 上村明, 繁田進	
日本人アスリートにおける相対年齢効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
中田大貴	
陸上競技における相対年齢効果の成因 = 社会学的, 心理学的影響について・・・・・・・・	19
安井年文	
若年競技者育成と相対年齢効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
渡邊將司	
兵庫県スポーツタレント発掘・育成事業の選考方法について・・・・・・・・・・・・・・・・	37
－ 相対年齢効果の視点から－ 鷗木秀夫, 平川和文, 谷所慶, 矢野琢也, 賀屋光晴, 長野崇, 村田和隆, 高田義弘	

＜補遺＞ 若い競技者の育成モデルをめぐる世界の動向

目 次

イギリス・メダリスト育成プロジェクト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
世界一流タレント育成に関する今日の科学的知見を検証する 伊藤静夫, 桜井智野風	
オーストラリアの新たな競技者育成モデル FTEM・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	66
－ 代表的な競技者育成モデルの比較から－ 伊藤静夫, 榎本靖士, 森丘保典	
特集のまとめ・・	81
－ 指導現場に活かすために－ 伊藤静夫	